

## 第4学年の実践

算数ドリル学習 「わり算の筆算(2位数÷1位数)」  
「わり算の筆算(3位数÷1位数)」  
「小数のたし算・ひき算」

### 基本的な45分間の学習指導過程

学習活動1 どちらかと言えば「速さ」に主眼をおいた、本単元に関連のあるウォーミングアップ的なドリル。(約15分間・答え合わせも含む)朝のドリルタイムでも実施。

単元「わり算の筆算(2位数÷1位数)」では、あなあき九九64題  
単元「わり算の筆算(3位数÷1位数)」では、くり下がりのあるひき算をしなければならぬあまりの出るわり算50題  
単元「小数のたし算・ひき算」では、百ます計算

学習活動2 どちらかと言えば「正確さ」に主眼をおいた診断テスト的なドリル。  
本学級では、「チャレンジ」と呼んでいる。「速さ」に応じて の練習プリントを用意している。およそ2週間分の学習内容で構成し、つまずきを発見し、  
**自己評価する場**。つまずきに応じた練習プリントを自分で選択する。(約20分間)

学習活動3 本時のドリルを振り返り、  
**土日の家庭学習のめあてを持つ場**。つまずきを確認し、「自分に必要な学習は何か」を明確にし、土日の家庭学習への意欲化を図る。(約10分間) □ 土日の日記